

中間評価報告／進捗報告書（実行団体）

- 提出日：20XX年 月 日
- 事業名：
- 資金分配団体：
- 実行団体：

1. 評価計画

① 中間評価の目的：事業中間時点でみえてきた事業上の課題とそれを改善するために中間評価で確認したいこと

【事業中間時点でみえてきた事業上の課題】

【事業上の課題を改善するために中間評価で確認したいこと】

② 実施体制

内部／外部	評価担当分野	氏名	団体・役職

③ 実施状況を把握・検証するために実施する調査

(例：活動実施プロセスの検証・アウトプット測定・アウトカムの発現状況の測定・ニーズ調査・活動の有効性についての聞き取りなど)

調査方法：

調査実施時期：

調査結果の検証方法：

④ 事業設計図の検証方法：

検証方法：

実施時期：

事業計画書や資金計画書への反映実施時期：

2. 事業進捗の評価

① アウトプットの実績

【資金支援】

アウトプット	指標	目標値	達成時期	現在の指標の達成状況	進捗状況*

* 進捗状況：1 計画より進んでいる、2 計画どおり進んでいる、3 計画より遅れている、4 その他

② 短期アウトカムにつながりそうな、活動直後にみられた受益者、対象者、関係団体等の変化（言動）があれば記載してください。

(例) ネットワーク交流会開催後の懇親会の場で、参加者同士の交流が活発になり、連絡先の交換や団体への視察の計画などが組まれていた。

③ 短期アウトカムの進捗状況

【資金支援】

アウトカムで捉える変化の主体	指標	目標値	達成時期	これまでの活動をとおして把握している変化・改善状況

④ 短期アウトカムの状態の変化・改善に貢献した要因や事例

⑤ 事前評価時には想定していなかった変化・影響

⑥ 事業進捗の評価

評価の視点	自己評価（価値判断）結果
A.アウトカムが発現するための活動が適切に実施され、アウトプットは想定どおり積み上げられているか	
B.アウトカム発現への貢献要因や阻害要因を把握し、事業改善につながられているか	
C.組織基盤強化や、事業活動が円滑に進むための環境づくりができてきているか。また事業終了後を見据え、活動が継続するための取り組みが進んでいるか	

3. 事業の改善結果

①事業の改善結果

項目	内容
a.事業設計（ロジックモデル）の改善ポイント	
b.事業計画書の改善ポイント	
c. その他	

②事業で最も重視する指標・変化

4. 広報に関する報告

①シンボルマークの使用状況

☐自団体のウェブサイトに表示している

☐広報制作物に表示している

☐報告書に表示している

☐イベント実施時に表示している

☐その他

→「その他」を選択した場合は記載してください（自由記述）：

②広報

1.メディア掲載（TV・ラジオ・新聞・雑誌・WEB等）

2.広報制作物等

3.報告書等

4.イベント開催等（シンポジウム、フォーラム等）

③添付資料

活動の写真（画像データは1枚2MG以下、3～4枚程度）